チーム一丸で綱を引いた

ミニオリンピックとしての綱引きが普及発展することによ

ウォーターフロント 撮像隊・根 浜海洋少年団シャークス

区内小中高生
SNSやいじめなど議論
各自の体験を披露

話し合いを行う参加者たち

磁子区小中高生サミットが11月7日、杉田地区センターを会場に開催された。

区児童・生徒指導専任教諭協議会が中心となって企画され、2010年度から始まったサミットも、今回で5回目。当初は中学生のみ参加だったが、12年度から小学生、そして今回からは高校生も初参加した。

サミットでは冒頭、各中学校の生徒会が学校で取り組んでいるあいさつ運動などの活動について、代表者らが報告を行った。

その後、小中高校各校の代表者が6つのグループに分かれ、犯罪や事故の未然防止、人とのかかわり、いじめの未然防止といったテーマについて議論した。メンバーの中学生が、友人に交通手段を聞こうとメールで「何で来るの」と送ったところ、相手が「どうしてくるの」と誤解をしてトラブルになった出来事を披露。SNSやネットとの関わり方について、活発に議論を交わしていた。

人物風土記

●全国図書館協会から感謝状を贈られた「本の修理いそご」の代表を務める

小野田 真さん
中原在住　80歳

題字は林文子 横浜市長

本の修理、各地で花開け

○…ボランティアグループ「本の修理いそご」の代表として、図書館にある壊れた本や傷んだ本の修理に携わる。長年の功労に対し、このほど、全国図書館協会から感謝状が贈られた。「良い仲間たちに恵まれ、図書館からの気配りにも支えられた」。感謝の言葉とともに、長いようで短かったというこの10年を振り返る。

○…定年後の第2の人生として、妻の薦めもあり、製本の講座に参加。受講後は「手作り製本の会」というグループで本作りを続ける。技術を身に付けようと活動にのめり込むも、次々とできあがる本の始末に悩むように。作る以外で製本を学ぶ手段として「図書館で壊れた本を直させてもらおう」と磁子図書館に直談判。「素人が頭をひねりながら試行錯誤する姿」を「無謀なことばかり」と恐縮する。一方で、市内初の本の修理ボランティアは、他区の見本となっていく。

○…新宿区牛込の出身。近所には夏目漱石が晩年を過ごした家があったり、出版社に勤める父親の書斎で本を読み漁ったりと、少年時代は本と身近な生活を送る。小学生のころには戦争が激しくなり、親戚のいる愛知県に疎開。「両親や兄弟とばらばらで過ごした子どもも時代だった」と寂しげな表情を浮かべる。終戦後東京へ戻り、中学、高校へ進学。経済学を専攻した大学時代は「生涯の伴侶と出会えたことが一番の思い出」と頬を赤らめる。

○…製本や修理といった本の活動以外にも、パソコンの勉強や地域の男性たちとの交流会「お父さんの井戸端会議」にも参加する。「リタイア後の男性が地域活動に参加する、はしりの時代を経験してきたのかも」。そのアクティブさからか、地域の中でも顔が広い。今後の抱負について「年寄りが出しゃばってちゃだめだけど」と照れ笑いするも、いろんな図書館で、修理の活動が深まっていけばいいなと思っているよ」とにっこり。各地で取り組みが花開くのを見守る。

使わないバイクを買取
不動車も無料引取

スタッフが直接伺います！

不要になったバイクを無料で出張査定。「走行可能なバイクなら3千円から買取致します！（対象外有り）。車種・メーカー問わず、ナンバー廃止の手続きも無料だから安心。「不動車の処分もご相談下さい。まずは気軽にお電話を！」

■ユーメディア横浜新山下
☎045・628・0070

マラソン開催で交通規制
間門から杉田まで約1時間

中区の山下公園前をスタートし、女性ランナーが市内を駆け抜ける横浜国際女子マラソン。第6回大会は11月16日㈰に開催される。

区内では、八幡橋、屏風ヶ浦などの交差点や、第一折り返し地点となる新杉田の聖天橋交差点などがコースに盛り込まれている。

大会開催に伴い、根岸地区を走る山下本牧磯子線や、八幡橋から新杉田までの国道16号線、2つの線に並行して走る国道357号線で交通規制が行われる。

山下本牧磯子線内では、間門から八幡橋方面に向かう車線が午後0時20分ごろ～1時ごろ、国道16号線では、八幡橋から杉田に向かう車線が0時20分ごろ～1時15分ごろ、折り返し後の杉田～八幡橋間は0時20分ごろ～1時25分ごろ、八幡橋～間門間は0時55分ごろ～1時35分ごろまでとなっている。国道357号線の磯子町～千鳥町間は、午後0時5分～2時35分ごろまで閉鎖される。

劇団横綱チュチュ本公演
11月22、23日 杉田劇場

区民などが中心となり活動する劇団「横綱チュチュ」。11回目となる本公演が11月22、23日、杉田劇場で上演される。

今回のタイトルは「きんぎょの羽衣」。天の羽衣を失くした天女たちと、破産寸前となった地元の危機を救おうと立ち上がり、ご当地アイドルをめざす母親たち。2つの立場の登場人物たちを中心に、物語が展開していく。

開演時間は22日が午後2時と6時30分、23日は午前11時と午後3時から。開場はそれぞれ開演の30分前から。料金は日時指定・全席自由で、1席700円となっている。

5組に読者プレゼント

4公演のうち、23日午後3時開演分のチケットを、読者5組10人に申込み先着順にプレゼント。希望者は氏名（フリガナ）、住所、電話番号を明記の上、FAXで劇団事務局の大島さん FAX 045・770・1573まで申し込む。11月19日締め切りで、当選の発表は発送をもって。

公演やチケット予約などに関する問い合わせも、同じく劇団事務局の大島さん FAX 045・770・1573へ。

新発売の「UAA食品美味しい非常食」フリーズ

常食」を販売するフルーフーズ株式会社では、フリーズドライ商品として雑炊（卵ときのこ、豚汁）とスープ（ミネストローネ、中華風たまご）の計4種の販売を開始。5年の常温保存が可能で、袋がそのまま器になり、お湯を注いで1分で

第94回天皇杯 決勝戦は日産スタジアム
11月22日

第94回天皇杯全日本サッカー選手権大会決勝戦が12月13日㈯、国立競技場を離れて日産スタジアム（横浜市港北区）で開催される。

入場チケットは11月1日から、チケットぴあ・ローソンチケット他で販売されている（一般自由席3100円ほか）。詳しくは☎0466・46・5602一般社団法人神奈川県サッカー協会（藤沢市湘南台）へ。

この決勝戦に当紙読者ペア100組を招待。希望者はハガキに〒・住所・氏名・連絡先・当紙への感想を記入の上、〒254―0052平塚市平塚5の22の15タウンニュース「天皇杯」係まで。11月25日㈫必着。

※当選の発表はチケットの発送を持って

相続・遺言の無料講演会
人気の相談会も同時開催

高田所長が親身に相談に応じる

行政書士高田吉衛事務所では11月22日㈯、禅馬会館（国道16号バス停「浜」近く）で相続や遺言の無料講演会・相談会を開催する。

放置すると困る相続手続きや遺言書の書き方、公正証書作成など、区のボランティア講師として地域密着で活動する高田所長が疑問に答える。

講演会は午後1時から約1時間。相談会は午後2時から5時まで。どちらも要予約。申込みや問合せは同事務所☎045・758・2080へ。

イオンシネマみなとみらい
（横浜ワールドポーターズ5F）
☎045-222-2525
www.aeoncinema.com/

紙の月 | 神さまの言うとおり | ザ・マペッツ2 ワールドツアー | ハクション大魔王2014 | るろうに剣心 伝説の最期編 | 映画ハピネスチャージプリキュア! 人形の国のバレリーナ | 蜩ノ記
ルパン三世 | STAND BY ME ドラえもん | 近キョリ恋愛 | ミニスキュル 森の小さな仲間たち | ヘラクレス | イコライザー | ドラキュラZERO | エクスペンダブルズ3 | クローバー | トワイライト ささらさや | ミリオンダラーアームズ | アナと雪の女王【限定上映】 | LOVELETTER
ワン・テイ 23年のラブストーリー

映画案内 11/15(土)～11/21(金)
※上映作品は予告なく変更になる場合があります
詳しくは劇場HPまたは電話でご確認下さい

読者プレゼント ご応募は…抽選で毎日5組10名様に「横浜ブルク13」及び「イオンシネマみなとみらい」の平日無料招待券をプレゼント。ご希望の方はハガキに〒、住所、氏名、年齢、電話番号、「おすすめの横浜土産」を記入の上、希望の劇場名を明記の上、下記の住所へ。H26.11/22(土)必着。〒231-0033 横浜市中区長者町2-5-14セントラルビル2F タウンニュース社磯子区編集室「映画招待券」係 ※応募の個人情報は当選の発表のみに使用 ※悪質な読者コーナーで掲載する場合があります

横浜ブルク13
（コレットマーレ6F）
☎045-222-6222
burg13.com/

紙の月 | 神さまの言うとおり | 楽園追放 -Expelled from Paradise- | 黒執事 Book of Murder 上巻 | 100歳の華麗なる冒険 | 最後の命 | 喋う分身 | ザ・ゲスト | トワイライト ささらさや | 福福荘の福ちゃん | 祝宴！シェフ | エクスペンダブルズ3 ワールドミッション | マダム・マロリーと魔法のスパイス | 25 NIJYU-GO | 美女と野獣 | クローバー | イコライザー | 小野寺の弟・小野寺の姉 | ドラキュラZERO | グレース・オブ・モナコ 公妃の切り札 | ヘラクレス | ふしぎな岬の物語 | 近キョリ恋愛 | アバウト・タイム ～愛おしい時間について～

こんにちは♪ 我が家のアイドル Smile Baby

掲載例

磁子 太郎（いそご たろう）ちゃん
（2014年1月1日　磁子）
かわいい赤ちゃん写真、待ってます～！

◆プレゼント
◆掲載させていただいた方にもれなく
◆タウンニュースオリジナルグッズを
◆プレゼントいたします。

お子様の写真を大募集（0～3歳）

住所・氏名（ふりがな）・性別・生年月日・電話番号・コメント・当紙への感想を添えて下記まで郵送または、メールでご応募下さい。順次ご紹介します。（1人のお子さんにつき、1回のみ）
〒231-0033 横浜市中区長者町2-5-14-2F
タウンニュース磯子区編集室「赤ちゃん」係
✉isogo@townnews.co.jp（件名に「赤ちゃん係」と記入）
《写真はご返却致しません》
ご応募頂いた個人情報は目的以外に使用せず、使用後・断裁処分しています。
携帯電話で撮影される場合は、画素数を大きく（約1メガ）設定して下さい。

タウンレポート
市産後ケア事業から1年（上）

167人利用 不安軽減に

横浜市が昨年10月に開始した「産後母子ケアモデル事業」。産後の母子で、地域の助産院が委託先となり母子をサポートする。国の事業化に先駆けた、神奈川県内初の取り組みと課題を取材した。

同事業の対象は、ホルモンバランスの影響などで心身ともに不安定になりやすい産後4カ月までの母親。申請を受けた区の助産師や保健師が訪問面談し、支援が必要となれば委託先の助産院につなぐ。

自己負担1割で、助産院に7日間まで宿泊できる「ショートステイ」や日帰りの「デイケア」を利用できるのがメリットの一つだ。心身が休まる環境で、専門性の高い助産師が直接指導。育児不安を早期に解消し、不安やストレスから起こる児童虐待を防止する役割が期待されている。市こども青少年局こども家庭課によると、委託先である市内8カ所の助産院で、昨年10月から今年8月までに167人の利用があったという。

「育児に自信持てた」

同局が未就学児を持つ約3万世帯から得たアンケート（2013年度）では、74％が「第一子を持つ前に赤ちゃんの世話をしたことがない」と回答した。

「今まで赤ちゃんに関わったことがなく不安だった」と話すのは、3月に初産を経験した28歳の女性。共働きの両親を頼ることができず、赤ちゃんの体重も減り続けた。「パニックで毎日泣いていた」と当時を振り返る。その後、保健師と面談。翌日に7日間のショートステイが決まった。「泣き止まない時の対処法、授乳方法など困った時にリアルタイムで指導してもらえ助かった」と話す。育児への自信もつき、不安で泣くことはなくなったという。

同課によると、市内の年間出生数は3万1000人前後。12年度の調査ではその3人に1人が、35歳以上の高齢出産だった。「床上げ3週間といわれるくらい産後のサポートは必要。ただ現在は高齢出産など、出産の多様化もあり実親らの支援を受けにくい状況になっている」と担当者は話す。夫婦共働き、実家が遠い、実親が高齢または祖父母の介護中――援助が受けられない環境は様々だ。市内の助産院院長も「子育ては思い通りにいかないもの。心身ともに不安になりやすい時期はつまずいた時に手助けする場所が必要」と支援の重要性を訴えた。

一方、同事業は全ての母親に開かれているわけではなく、申請が下りないケースもある。次回は課題と今後について探る。―つづく

（松クラウンニュース社「非常食」係へ。11月29日必着。

「なつみ」さんですね。お詫びして訂正いたします。

タウン広告
❶商品やサービスを宣伝したい人
❷そうだ タウンに タウンニュース
❸お電話でご説明しますか
タウンニュース
磯子区版
☎045（227）